

検証結果報告書

PRIMERGY TX200 S2、TX200 S3、RX300 S3 における

タンベルグデータ 420LTO External 動作検証

2007 年 4 月 1 日

タンベルグデータ株式会社
カスタマ・サポート部

変更履歴

Rev	日付	変更概略
0	2007年4月1日	新規作成

1 検証概要

富士通サーバ「PRIMERGY TX200 S2(Linux)」、「PRIMERGY TX200 S3(Windows)」、「PRIMERGY RX300 S3」それぞれにタンベルグデータ「420LTO External」を接続し、バックアップソフトが正常動作するか検証を実施。

2 検証環境

Linux 環境

【ハードウェア】	富士通 PRIMERGY TX200 S2
【OS】	Red Hat Enterprise Linux ES(v.3 for x86)
【ホストアダプタ】	PG-128(富士通 Ultra160 SCSI カード)
【使用ソフトウェア】	BakBone NetVault 7.4.3

Windows 環境 1

【ハードウェア】	富士通 PRIMERGY TX200 S3
【OS】	Microsoft WindowsServer 2003 R2, Standard Edition
【ホストアダプタ】	UIF-K29160(ユニテックス Ultra160 SCSI カード)
【使用ソフトウェア】	・BrightStor ARCserve Backup Release 11.5 ・BakBone NetVault 7.4.3 ・EMC Retrospect 7.5 ・Symantec Backup Exec 11D

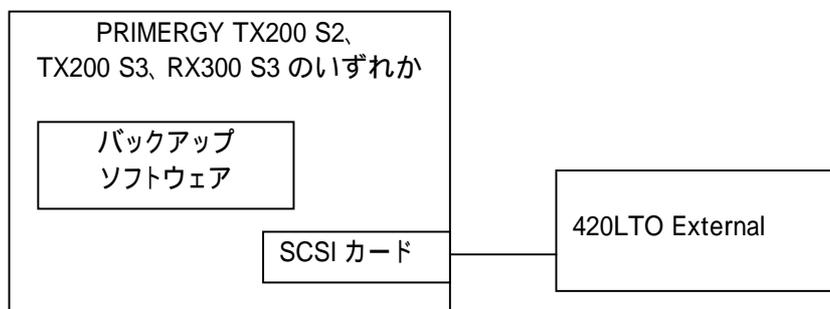
上記使用ソフトウェア以外のバックアップソフトにつきましては、ソフトウェアベンダーの認定デバイスリストをご確認ください。

Windows 環境 2

【ハードウェア】	富士通 PRIMERGY RX300 S3
【OS】	Microsoft WindowsServer 2003 Standard Edition
【ホストアダプタ】	29160LP Low Profile(Adaptec Ultra160 SCSI カード)
【使用ソフトウェア】	BrightStor ARCserve Backup Release 11.5 SP2 (Build 4232)

共通環境

【使用テープ装置】	タンベルグデータ 420LTO External
【使用テープメディア】	Ultrium 2
【検証用データファイル】	フリーソフトウェアによるランダムデータ
【構成図】	



3 バックアップソフトウェアの検証内容

420LTO External の認識

1. 機器の接続確認 (【構成図】参照)
2. OS より 420LTO External が認識できること
3. バックアップソフトウェアで検証用データファイルのバックアップとリストアができること

4 バックアップソフトウェアの検証結果

正常認識、及び検証用データファイルのバックアップ、リストアの正常動作を確認。

5 お問い合わせ先

タンベルグデータ株式会社 営業部
TEL: 03-5566-2898 (営業) 03-5566-2871 (代表)
E-mail: tdj_master@tandberg.co.jp
URL: <http://www.tandberg.co.jp/>

(協力会社)
株式会社ユニテックス 営業部
TEL: 042-710-4630 (代表)
E-mail: sales@unitex.co.jp
URL: <http://www.unitex.co.jp/>